

## 視聴者注目の”瞬間”を分析！ NHK大河ドラマ『鎌倉殿の13人』の第22回「義時の生きる道」

ご家庭に人体認識技術を搭載した機器を設置し、テレビスクリーンの「視られている量」を測るTVISION INSIGHTS株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長 郡谷 康士、以下TVISION）は、2022年1月にスタートした、三谷幸喜さん脚本・小栗旬さん主演の『鎌倉殿の13人』を、毎放送回、視聴者がどのシーンに注目したのかを分析しています。

6月5日に放送された第22回「義時の生きる道」は、視聴者にどのように見られていたのでしょうか？

テレビの視聴者の様子を、1分毎の「TVISION推定視聴率」と、「テレビの前にいる人のうち、テレビ画面に視線を向けていた人の割合＝注目度※」のグラフで見ってみました。

### 用語解説 注目度

#### ※注目度とは？

テレビの前にいる人（滞在者）のうち、テレビ画面に視線を向けていた人（注視者）の割合を表します。シーンに注目している度合いがわかります。



テレビの前にいる人のうち、テレビ画面に視線を向けていた人の割合です。

テレビのコンテンツに、注目している度合いがわかります。

T>VISION  
INSIGHTS

## 『鎌倉殿の13人』毎分の注視データで見る、視聴者が注目したシーンとは？

第22回は、征夷大將軍となった源頼朝（大泉洋さん）と、頼朝を取り巻く武士たちのそれぞれの想いの間で、義時（小栗旬さん）はどうしていくべきか問われた回でした。

頼朝の上洛が決まり、命に従い随行する義時。大軍を率いて念願であった京へと上った頼朝は、後白河法皇（西田敏行さん）、九条兼実（田中直樹さん）と会談。今後の世のあり方を思い描きます。そんな中、自分たちには利益のない上洛に、三浦義澄（佐藤B作さん）、岡崎義実（たかお鷹さん）、千葉常胤（岡本信人さん）らが不満を募らせていました。一方、比企能員（佐藤二朗さん）は比企家の地位を盤石にするため、一族の比奈（堀田真由さん）を...というストーリーでした。

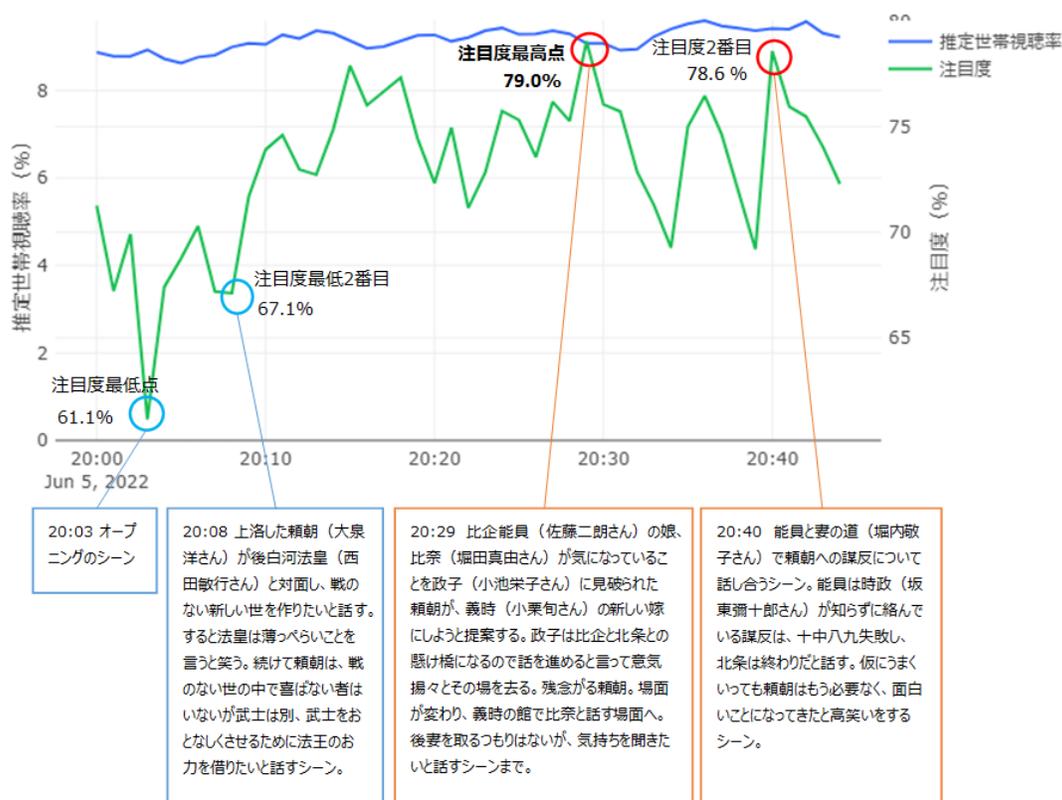
ツイッターでは、「#鎌倉殿の13人」がオンエア中から7週連続の世界1位になりました。第17回で幼い兄弟が曾我兄弟なのでは？と話題になった「曾我兄弟」もトレンド入り。坂東を揺るがす曾我事件の始まりとして関心を集めました。

## 毎分での注目度と推定世帯視聴率の推移

日付：2022年6月5日（日）放送

属性：個人全体

NHK『鎌倉殿の13人』第22回放送 毎分注目度推移



TVISION INSIGHTS調べ

最も注目されたのは、20時29分で、注目度は79.0%でした。比企能員の娘、比奈の事が気になっていることを政子（小池栄子さん）に見破られた頼朝が、比奈を義時の新しい嫁にしようと提案します。政子は比企と北条との懸け橋になるので話を進めると、意気揚々とその場を去ります。残念な表情を浮かべる頼朝がクローズアップされ、場面は義時の館へ移ります。「後妻を取るつもりはないが、比奈の気持ちを聞いておきたい」と義時が話すシーンまでが注目されました。浮気癖のある頼朝、絶対に許さない政子というお決まりのパターンが注目されたのかもしれませんが。

注目度が二番目に高かったシーンは20時40分で、注目度は78.6%でした。能員と妻の道（堀内敬子さん）が、頼朝への謀反について話し合うシーンでした。能員は時政（坂東彌十郎さん）が知らずに絡んでいる謀反は、十中八九失敗し、北条は終わりだと言います。仮にうまくいっても頼朝はもう必要なく、面白いことになってきたと高笑いをするシーンでした。佐藤二朗さんらしい高笑いが印象的でした。

注目度が61.6%と最も低かったシーンは冒頭で、オープニングが放送されていました。

二番目に低かったシーンは、最初の20時08分で、注目度は67.1%でした。上洛した頼朝が後白河法皇と対面し、戦のない新しい世を作りたいと話します。すると法皇は薄っぺらいことを言うと笑い飛ばします。続けて頼朝は、「戦のない世の中で喜ばない者はいないが武士は別、武士をおとなしくさせるために法王のお力を借りたい」とお願いをするシーンでした。

※2021年の年間の、プライム帯（19-23時）におけるドラマジャンルの平均注目度は63%

<過去放送回の「鎌倉殿の13人」各回注目シーン分析はこちらをご覧ください>

<https://telescope.tvisioninsights.co.jp/summary-kamakura13/>

TVISIONでは、視聴者のテレビへ視線がどれだけ向けられたのか、テレビ番組では毎分、CMでは毎秒でデータを取得しております。今後も注目のテレビ番組やCMの分析を行って参ります。

#### <本件に関する問い合わせ先>

TVISION INSIGHTS株式会社 広報担当 佐野、峯島  
東京都千代田区大手町1丁目6番1号大手町ビル6階  
E-mail [info@tvisioninsights.com](mailto:info@tvisioninsights.com)  
Tel (担当直通) 050-5468-2785

---

#### 【TVISION INSIGHTS株式会社について】

TVISION INSIGHTS株式会社は人体認識技術によってテレビ番組・CMの視聴態勢データを取得し、BtoB向け視聴分析サービスを提供しています。

ご家庭のテレビに、TVISIONが独自に開発した人体認識技術を搭載した調査機器を設置し、調査参加者の視聴態勢を毎秒で自動的に取得。「誰がテレビの前において、きちんと見ているか」というTVISION独自のアテンションデータを広告主・広告会社・放送局など国内累計160社以上のクライアントにご活用いただいています。現在、国内では関東エリアの2,000世帯・関西エリア600世帯、地上波/MX/BSの全番組を計測しています。TVISIONでは「新しいデータによってメディアマーケットを圧倒的に進化させる」というミッションのもと、テレビの価値をアテンションデータによって顕在化しています。